

中日信用金庫の環境への取組みについて

【環境への取組みに対する評価】

1. 名古屋市エコ事業所認定

当金庫は、平成19年2月に“人と環境にやさしい”金庫を目指し、「チーム・マイナス6%」や「チャレンジ25」に積極的に参加し、エコ活動を展開しています。また、当金庫は、平成19年10月に名古屋市より金融機関としては初めて「エコ事業所」として認定され、平成22年2月には当金庫の環境負担軽減等の取組みが評価され、「名古屋市エコ事業所優秀賞」を受賞しました。

2. 生物多様性 日本アワード優秀賞受賞

当金庫では、生物多様性保全の重要性や生物資源の持続可能な利用について、地域の皆さまに理解と関心を深めていただきたいと考え、「生物多様性について考えてみませんか定期」を取扱いするとともに、店内に職員手作りによる「生物多様性コーナー」の設置などの活動をしました。この活動が評価され、平成21年10月に第1回「生物多様性 日本アワード」の優秀賞（保全コミュニケーション部門）を受賞しました。

3. なごや環境活動賞 優秀賞受賞

名古屋市より、金融を通じて生物多様性と環境に配慮した優れた取組みをしているとして、平成24年2月に第1回なごや環境活動 環境首都づくり貢献部門「優秀賞」を受賞しました。

【金融を通じた取組み】

- 平成19年 8月 エコ定期「私はCO₂削減を宣言します！定期」を取扱いしました（計3回取扱い）。
※1人1日1kgのCO₂削減に協力いただける個人を対象とし、協力預入残高に応じ当金庫が所定額を拠出して寄付金をCOP10支援実行委員会などへ贈呈。
- 平成20年 7月 名古屋市緑化地域制度「緑の金融協力」による住宅ローン金利優遇制度を導入しました。
- 平成21年 5月 エコカーローン「でらエコ」の取扱いを開始しました。
- 平成21年 9月 「生物多様性について考えてみませんか定期」の取扱いしました（計3回取扱い）。
※生物多様性の重要性に関心を持っていただける個人を対象とし、預入残高に応じ当金庫が所定額を拠出し、寄付金をCOP10支援実行委員会などへ贈呈。
- 平成21年10月 建築物総合環境性能評価「CASBEE（キャスビー）」の評価を得た住宅のローン金利優遇制度を導入しました。
- 平成22年 4月 当金庫の法人格付けに、企業の「生物多様性の保全に配慮した取組み」状況を評価し反映することとしました。
- 平成22年 6月 生物多様性や環境保全に役立つ資金を無担保で融資するエコ・ビジネスローン「元気くんG（グリーン）」の取扱いを開始しました。

- 平成24年 2月 「つなげよう！生物多様性定期」を取扱いました。
※「生物多様性について考えてみませんか定期」のリニューアル版。生物多様性の重要性に関心を持っていただける個人を対象とし、預入残高に応じ当金庫が所定額を拠出し、寄付金を「なごや環境大学」へ贈呈。
- 平成24年12月 「つなげよう！生物多様性定期」「みどりいっぱい！定期預金」の寄付金を「なごや環境大学」・「公益財団法人名古屋市緑の協会」へ贈呈。
- 平成25年 5月 緑に包まれた豊かな街づくり”のお役に立てるよう、昨年度に引続き「みどりいっぱい！定期預金」を取扱いました。
- 平成25年12月 「みどりいっぱい！定期預金」の寄付金を昨年度に引続き「公益財団法人名古屋市みどりの協会」へ贈呈。
- 平成26年 5月 昨年度に引続き「みどりいっぱい！定期預金」を取扱いました。
- 平成26年12月 「みどりいっぱい！定期預金」の寄付金を「なごや環境大学」へ贈呈。
- 平成27年 6月 昨年度に引続き「みどりいっぱい！定期預金」を取扱いました。
- 平成28年 2月 「みどりいっぱい！定期預金」の寄付金を「名古屋市環境保全基金」へ贈呈。
- 平成28年 3月 「みどりいっぱい！定期預金」の寄付金を「清須市」へ贈呈。
- 平成28年 6月 昨年度に引続き「みどりいっぱい！定期預金」を取扱いました。
- 平成29年 3月 「みどりいっぱい！定期預金」の寄付金を「公益財団法人名古屋市みどりの協会」へ贈呈。
- 平成29年 6月 “緑に包まれた豊かな街づくり”のお役に立てるよう、昨年度に引続き「みどりいっぱい！定期預金」を取扱いました。
- 平成30年 3月 「みどりいっぱい！定期預金」の寄付金を「公益財団法人名古屋市みどりの協会」へ贈呈。
- 平成30年 6月 昨年度に引続き「みどりいっぱい！定期預金」のお取扱いをしました。
- 平成30年 6月 “人と環境にやさしい金融機関”を目指し、環境にやさしい素材の通帳を導入しました。

【環境に配慮した店舗づくり】

1. 平成18年10月、新築移転した西春支店に太陽光発電や風力発電システムを設置しています。また、駐車場の壁面緑化や建物には地元で開催された愛・地球博で使用された資材の再利用、建設資材には再資源可能な資材を優先採用しています。
2. 平成22年12月、新築移転した清州支店に外気を地中に送り込み地中熱で空調する「地熱環境システム」を採用しています。また、太陽電池パネルを利用した外灯、LED照明、路面緑化駐車場を設置しています。

3. 平成23年12月、新築移転した尾張旭支店は、太陽光発電の外灯、路面緑化駐車場の設置、LED照明などを採用しています。
4. 平成25年4月、新築移転した名古屋支店は、LED照明などを採用しています。
5. 平成26年7月、新築移転した名東支店は、路面緑化駐車場の設置、LED照明などを採用しています。
6. 平成27年12月、新築移転した中川支店は、路面緑化駐車場の設置、LED照明などを採用しています。

【エコ活動】

1. クールビズ・ウォームビズを実施しています。
2. 営業活動に使用しているバイクにCO₂を排出しない電動バイクを導入しています。
3. 営業車両のエコドライブを推進しています。また、名古屋市が認定する「エコドライブマイスター」を各店に一人ずつ配備しています。
4. 生物多様性や環境保全について、より多くの方に関心を持っていただくため、全店で緑のカーテンづくりを実施しました(“バケツで稲作り(平成22年度)” “ゴーヤの緑のカーテンづくり(平成23年度)” “みんなでキュウリづくり(平成24年度)” “パッションフルーツづくり(平成25年度)” “パンプキンDEエコしよう!(平成26年度)” “ゴーヤ&あさがおで緑のカーテンづくり(平成27年度)” “ゴーヤで緑のカーテンづくり(平成28年度、平成29年度)”)。活動を通じて「緑の節電効果」や「生物多様性の大切さ」を地域の皆さまと実感しました。ゴーヤの成長記録や活動の様子などは、当金庫のホームページで公開しております。
5. 次世代を担う若者たちと環境と金融について、積極的に意見交換等を行っています。
 - ・平成20年11月 地元大学の大学院生を対象にエコ店舗「西春支店」の見学会を行うとともに当金庫の職員と「環境と金融」をテーマに意見交換会を開催しました。
 - ・平成20年12月 地元大学で当金庫の職員が「環境と金融」について出張講義を行いました。
 - ・平成21年 6月 地元の社会人大大学院生と当金庫の役職員が「環境と金融」をテーマに意見交換会を開催しました。
6. その他
 - ・子供たちに生物多様性の重要性について理解を深めてもらうため、地元中学校

（当金庫本支店が所在する市町の全公立中学校）に森林保全についての参考図書を寄付しました。

- 当金庫の環境保全への取組みは環境レポートに取りまとめ発行しました。
- 当金庫の環境キャラクターに「ハッチョウトンボ」を制定しました。
- 当金庫内に「環境金融推進研究会」を設置し、地域環境と金融のあり方について研究しています。